

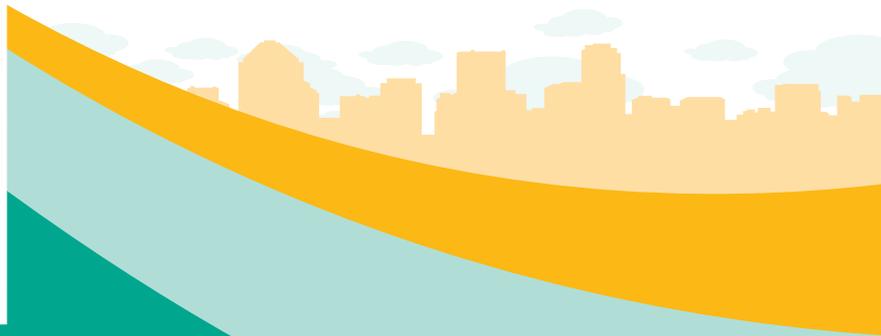


2023

わがまち インフォ

WAGAMACHI INFO

明治安田生命



長崎支社の取組み

主なSDGsの取組み



松浦市

包括連携協定

2022年3月30日締結

平戸市

包括連携協定

2021年6月28日締結

五島市

包括連携協定

2021年11月9日締結

長与町

包括連携協定

2023年7月21日締結

【長崎県 包括

2023年度
地元アスリート応援

平林 霞さん

2022年度
お客さま満足度調査

64.6% (前年差▲3.4pt)

2022年4月～2023年3月
寄付金贈呈実績

合計 4,795,000円

佐世保市

包括連携協定

2021年11月29日締結

大村市

健康増進に関する協定

2021年3月19日締結

島原市

包括連携協定

2022年3月15日締結

長崎市

包括連携協定

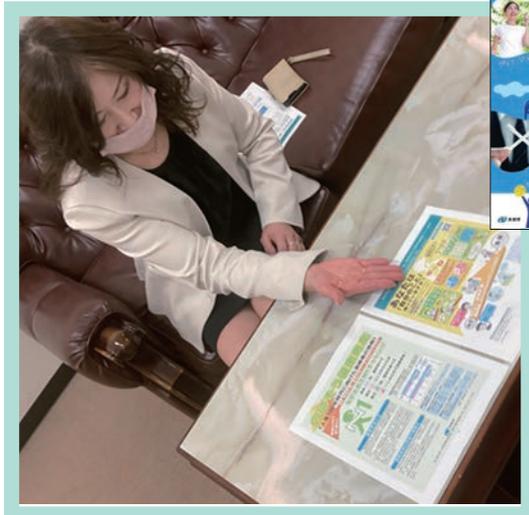
2021年10月27日締結

連携協定先】

自治体(県・市・町)とのつながり

自治体との「包括連携協定」

- 当社では、お客さまや地域の皆さまの健康増進に向けた取組み、子育て・高齢者支援等を協働して行うために、地域の自治体と「包括連携協定」を締結しています。
- 長崎支社では、「包括連携協定」を長崎市をはじめ、五島市、佐世保市、島原市、松浦市、平戸市、長与町の計6市1町、「健康増進に関する協定」を大村市と締結しています。



長崎県の健康増進に向けた取組を支援

- 長崎県は健康診断受診率が全国ワーストに近く、生活習慣病の罹患率も高い傾向にあります。
- そこで、長崎県が推進する「健康革命チラシ」や、長崎県公式アプリ「ながさき健康づくりアプリ」を活用し、生活習慣の改善に向けたチラシを配布しています。
- また、長崎市では「行政サービス案内活動」として、市民の皆さまの生活課題解決に向けた長崎市の取組をお伝えしています。

地元への応援募金

- 当社では、従業員が自身にゆかりのある地元の団体等に任意で行う募金に、会社寄付を上乗せする「私の地元応援募金」を実施しています。
- 2022年度、長崎支社は9自治体(長崎県・長崎市・佐世保市・島原市・諫早市・大村市・平戸市・松浦市・五島市)に約479万円を寄付しました。また、医療従事者の方への支援として日本赤十字社長崎県支部にも寄付をしました。



地域と密着したイベントの開催

Jリーグウォーキングで 平和へのメッセージを空へ

- 2022年11月27日(日)に、長崎市、V・ファーレン長崎と協働し、健康増進を目的にJリーグウォーキングin長崎<長崎ピースウォーキング>を開催しました。
- 当日はご参加いただいた300名の方全員に「平和へのメッセージ」をご記入いただき、300個の風船に乗せて一斉に空に放ち、その後、稲佐山展望台までみんなで歩きました。



V・ファーレン長崎と 協働でサッカー教室を開催

- 当社はJリーグの「タイトルパートナー」として、各クラブと協働した取り組みを行っています。
- 長崎支社では、長崎県のJクラブ「V・ファーレン長崎」と協働し、サッカー教室を開催しました。2022年度は五島市と諫早市で開催し、合計130人の小学生が参加し、大いに盛り上がりました。

「道の駅」と協働した 「健活」イベントを実施

- 当社では「地域住民の生活拠点」として重要な役割を果たす「道の駅」とともに、「健康増進活動(健活)」に関する取り組みを協働開催しています。
- 長崎支社では、「夕陽が丘そとめ」(長崎市)・「長崎街道鈴田峠」(大村市)・「昆虫の里・たびら」(平戸市)などの道の駅とともに健活イベントを協賛し、地域の皆さまに健康と元気をお届けしています。



社会貢献活動の実施①

地域の公民館と連携し 定期的にセミナーを開催

- 当社では「地域コミュニティの持続的発展」を推進する「公民館」と連携し、地域の皆さま向けに定期的なセミナーを開催しています。
- 長崎県内では長崎市・佐世保市・諫早市で数多くのセミナーを開催しております(2022年度77回開催)。今後も各自治体と協力して継続開催していきます。



長崎市・佐世保市と 連携した清掃活動の実施

- 市民と行政が協働してすすめる「まち美化プログラム」の一環である「アダプトプログラム」に長崎支社は参画しています。
- 「アダプトプログラム」では長崎市内・佐世保市内の支社・営業所がそれぞれの市と連携し、月に1回清掃活動を実施しています。

病気の子どもたちのための 「キワニスドール」づくり

- 「キワニスドール」とは、綿を詰めた白無地の人形で、病気を抱えた子どもたちの診察の際に、子供の恐怖心を取り除き、治療をスムーズに行うために活用されます。
- 長崎北営業部では社会貢献活動の一環として、2019年度より毎年2回制作し、「キワニスドール」を提供しています。



社会貢献活動の実施②

未来世代に向けた 金融・保険教育の実施

- 人生100年時代を生きる子どもたちが豊かに生活するには、金融リテラシーが必要とされます。
- 社会保障を補完する役割をもつ生命保険会社として、自助の方法や重要性を伝えていくことが、豊かな人生と持続可能な福祉社会につながると当社は考えています。



2022年度は5か所で 金融・保険教育を実施

- 2022年度は長崎南高校、放課後等デイサービスあじさい、五島高校、諫早東特別支援学校中等部、大村城南高校の5か所で金融・保険教育を実施しました。
- 長い人生に待ち受けるリスクを身近な事象に例えながらクイズ形式で進行し、子どもたちの金融に対する意識の高さを感じることができ、弊社にとっても有意義な時間となりました。

「わたぼうしコンサート」 に参加・支援

- 「わたぼうしコンサート」は、障がいのある人たちが、日頃生きる証として書き綴っている「心の詩」をメロディーにのせて発表する会です。
- 桜町営業部では、「わたぼうしコンサート」の開催をサポートするだけでなく、舞台上に立ち手話を披露。現在も月1回手話講習会に参加するなど、地域の方に寄り添う活動を行っています。



中面でご紹介している活動以外にも、当社では、お客さまや地域みなさまに向けて、持続可能な社会づくりに貢献するさまざまな取組みを行なっています。



環境保全の取組み

新契約締結時にお客さまにお渡しする重要事項説明ファイルを石灰石を原料としたLIMEX(ライメックス)素材に切り替えるとともに、紙製クリアファイルを導入し、脱プラスチックに向けた取組みを推進しています。



重要事項説明ファイル



紙製クリアファイル



金融・保険教育

人生100年時代を豊かなものとするための金融リテラシー向上を目的に、全国の小学生・中学生・高校生に、将来に向けて「自助の備え(保険・貯金の必要性)」について学びの機会を提供しています。



「みんなにやさしい保険アクセス」の取組み

社会に暮らす人々の多様性が広がるなか、当社は、「ご高齢の方」「障がいをお持ちの方」「性的マイノリティ(LGBTQ)の方」「外国人の方」をはじめとする、さまざまなお客さまの特性に合わせたお手続き等の利便性向上に向けた取組みを実施しています。

ご高齢の方へ

- MY長寿ご契約点検制度
- MY安心ファミリー登録制度
- [MYアシスト+]制度
- 電話音声明瞭器「サウンドアーチ」の設置

障がいをお持ちの方へ

- 耳や言葉がご不自由なお客さま専用窓口
- 手話リレーサービス
- チャットボットサービス

性的マイノリティ(LGBTQ)の方へ

- 同性パートナーの死亡保険金受取人等指定、第二連絡先の登録

外国人の方へ

- 5カ国語による通訳サービス、お問い合わせ窓口

明治安田発案のサウンドアーチ - 声の架け橋 -

当社シニア職員の発案により誕生した、電話の声を聴こえに悩む方にとって聴きやすい音声に変換する機器を、ご高齢のお客さま専用のお問い合わせ窓口などに設置し、実際のお客さまとの通話において活用しています。



また、聴こえに悩む方の社会的孤立という社会課題の解決に貢献するため、当社と連携協定を締結している全国の地方自治体に、順次、寄贈していきます。

今後のイベント・セミナー

/	
/	
/	
/	
/	